



塾と学校
中学から大学までを結ぶ
情報誌

隔月誌

2020
SEPTEMBER 9
塾ジャーナル

朝日に輝く水月湖(福井県三方五湖)

特集Ⅰ

新型コロナで中学受験は変わるか

特集Ⅱ

通信制で学ぶ選択肢の意義

**購読申込
受付中!**

お申し込みは読み込み
八分キ(切手不要)を
ご利用ください。

初芝富田林中学校・高等学校 第1回塾対象入試説明会

2020年7月16日(木)・
17日(金)・22日(水)
初芝富田林中学校高等学校

初芝富田林中学校高等学校は7月16日、17日、22日の3回に分けて2020年度の第1回塾対象入試説明会を行った。新型コロナウイルスの感染防止として、実施日を分散し、会場では「ソーシャル・ディスタンス」を確保。ドアや窓を開放、大型ファンを回すなど、換気にも配慮しながらの開催となった。例年のように、平井正朗校長自らが、大学合格実績や中高入試結果などを報告、本年度の取り組み、21年度の入試についても説明した。その一部を紹介する。

進路状況と大学合格実績

まず、進路状況と大学合格実績について報告があった。2020年度は国公立、医歯薬系、有名私学ともに合格者数を大きく伸ばし、その結果、卒業生327名の進路満足度97%という高い値となった。

「特記事項としては、医歯薬系が大きく増えたことです。私が着任した2018年には医歯薬系は合格者総数が41名でしたが、2020年は72名と大きく増加しました。また、本校では大阪府大、私大、教育大を希望する生徒

が多いのですが、そちらの合格者総数も2018年と比べると倍増しました。国公立及び有名私大の合格者総数の増加は、明らかに「チームはつとん」の努力の結晶と言えます」と、「超進学校宣言」における改革成果を報告した。2018年からの合格実績の推移を列記しておく。※()内は年度

- 合格者総数 国公立86名+私立953名=1039名
- ↓国公立・私立ともに増加…711名(18) ↓766名(19) ↓1039名(20)
- 国公立…63名(18) ↓76名(19) ↓86名(20)
- ↓現役合格者増加…49名(18) ↓56名(19) ↓66名(20)
- 国公立+医歯薬系…104名(18) ↓113名(19) ↓158名(20)
- ↓医歯薬系…41名(18) ↓37名(19) ↓72名(20)
- ↓医学部・医学科…2名(18) ↓8名(19) ↓16名(20)
- 九州大、大阪市大、医科大(愛知、岩手、大阪、関西、埼玉、兵庫)、近畿大等
- 大阪府大+市大+教育大…11名(18) ↓18名(19) ↓24名(20)
- 有名私大「関関同立+産近甲龍」…377名
- ↓関西大(73名)、近畿大(197名)



マウスシールドを着用し熱弁をふるう平井正朗校長

中学・高校入試結果について

4年制大学の指定校推薦枠…437名 ↓535名
↓39名(18) ↓50名(19) ↓84名(20)

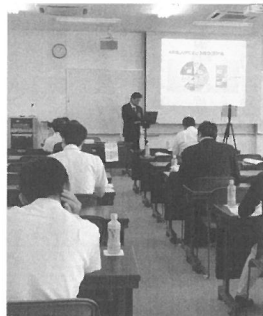
中学入試については本年度の志願者数が517名、受験者数は466名。昨年の332名と305名から大きく数字を伸ばし、増加率は近畿圏ではトップクラスとなった。入学者125名、定員充足率は104.2%と14年ぶりの大台となり、「S特進探究コース」のクラスを1クラス増設し、4クラス編成とした。

合格者の平均点も上がっているが、次年度の入試については「傾向・難易度は、前年に準じます。教科書をベースに主題しますので、基礎・基本を大切にしてください」と説明した。

また、プレテストと入試の相関についても資料を示しながら、「プレテストの段階で判定が厳しくても努力次第では合格している児童もいるので、最後まで諦めずに頑張ってください。ご指導の程よろしく申し上げます」と語った。

一方高校入試については、専願者が40名以上増加、入学者275名で1クラス増の8クラス編成となった。開学初の「Ⅲ類」が2クラス編成に。「3クラスの難度の高いクラスができましたが、本校の教育姿勢が育ててきた1点。預かった以上、一人ひとりのポテンシャルを最大限に高めていきますので期待してください」と塾長へ語りかけた。

2020年度の取り組みおよび2021年度中・高入試について



会場ではドアや窓を開放し十分な座席間隔を確保するなど、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底

2020年度は、新学習指導要領にある「学ぶことに興味や関心を持ち、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる」を見据えて、AIを活用した初富版「アダプティブ・ラーニング」(個別最適学習)を実施し、自己調整学習を推奨していく。(これについては塾ジャーナル7月号掲載の平井校長の「緊急寄稿」を参照いただきたい)

2021年度は、中学校、高等学校ともに「グローバル特進探究コース」(以下、G特)を新設する。「G特」のカリキュラムは「S特」と共通で、文系・理系のいずれにも対応。語学に関する「学びの選択」をより拡充し、「グローバル社会に通用する使える英語」と「大学入学共通テストや国公立二次試験に合格できる学力」の育成を目指す。

中学入試の変更点は、前期A入試が「特色入試」(英語重視型入試)の2種類に。高校入試も次年度からG特進探究コースを新設するが、それ以外の変更点はない。

「チームはつとん」でアダプティブ・ラーニング(個別最適学習)を展開し、生徒個々の夢実現の全力を注ぎますので期待してください」と最後は力強いメッセージで終了した。